

## ○遠泳訓練(7月)



学生は朝に学校をバスで出発し、訓練を行う海岸まで移動します。

写真は遠泳訓練実施前の海上保安体操です。

学生はこの3マイル(約5.5km)遠泳訓練に臨む前に、授業ですでにプールで平泳ぎで3000m連続で泳いでおり、十分な泳力があります。



準備ができれば午前10時頃、入水開始！共に泳ぐ仲間達は普段一緒に授業をしているクラスメイト達、心強いでしょう！

海の塩水はプールの真水より身体が浮きやすいのです。プールにはない波がありますが…



多くの教官達が警戒艇とレスキューボードにて厳重に警戒しています。海のプロ達です、絶対に事故は起させません。



学生達は二人一組で「バディ」を組みます。二人は常にお互いを気にし、何かあったら真っ先に気づく事ができます。

写真はバディで手を繋ぎ、点呼をしている所です。



学生達は徐々に疲労もたまり、波をかぶって海水が口に入りながらも泳いでいきます。



そんなときに教官達から渡される氷砂糖…これが本当においしく感じるのです！砂糖ってこんなに美味しいんだと思える貴重な瞬間です。



クラスごとの速さや、当日の波浪の状況により、時間にはバラつきがあるのですが、3時間から5時間かけて泳ぎきります。

陸にあがるときに地に足がつく瞬間は嬉しいものです！足が棒のようになり、まともに歩けなくなってしまうことも。



無事完泳！海上でも「○○頑張れ！あと少しだ！」と学生同士で励ましあっていました。「○○おつかれ！きつかったなあ！」過酷な訓練の後は仲間とのとても大きな絆がうまれます！



涙と笑顔で遠泳訓練終了！やり遂げたことは大きな自信になるでしょう。お疲れ様でした！